

『18トリソミーの子ども達』 (監修・渡辺とよ子／編著・Team18)

限定 135 冊 抽選頒布会 開催ご案内

企画・実行：
Team18 奥島俊輔・吉村直美

お問い合わせ：
team18books@gmail.com
090-9856-7738 (奥島)

このたび Team18 は、当会が 2011 年に上梓した初の写真集『18トリソミーの子ども達』100 冊以上の在庫を東京都立墨東病院様からお譲りいただきました。本書は先年、当会の在庫が尽きた時点で頒布を終えておりましたが、あらためてたくさんの方々に見ていただきたく、この頒布会を企画した次第です。

頒布は従来どおり有償とし、売上も従来どおり Team18 の活動に役立ててまいりたく存じますので、何卒引き続きご理解を賜れば幸いです。また、購入希望者数が在庫冊数を超えた場合は抽選とさせていただきます。つきましては、下記「応募の流れ」をご確認のうえご応募ください。よろしくお願い申し上げます。

「18トリソミーの子ども達」に焦点を合わせたこの画期的な写真集は、10年前、当時墨東病院の副院長・新生児科部長でいらっしゃった渡辺とよ子先生のご協力・監修のもと、多くの仲間たちが知恵を絞り、汗を流し、心を込めて完成させました。本書誕生の物語や概要については、本フライヤー次頁（または裏面）をご覧ください。

応募期間

2021年3月15日(月) 13時～3月31日(水) 13時

応募の流れ

STEP 1 専用の応募フォームからご応募ください。



左のQRコード、または
下記URLからアクセスできます。
<https://tinyurl.com/y9wn3qda>



※応募フォームは、上記の応募期間だけアクセスできます。
※応募は1家族1回でお願いいたします。

STEP 2 応募数が在庫冊数を超えた場合、抽選を行います。

※抽選日は、2021年4月1日(木)を予定しております。
※抽選は、応募時に自動で割り振られる番号(応募者には通知されません)を使用します。

STEP 3 当選者に代金・送料のお振込み先などを電子メールでご連絡差し上げます。

※ご連絡は、2021年4月3日(土)を予定しております。
※当選されなかった方へは特にご連絡を差し上げませんが、ご了承いただければ幸いです。

STEP 4 当選者は「1,870円」をお振り込みください。

※内訳は、本の代金1,500円+送料370円(レターパックライト)です。
※振込先は「ゆうちょ銀行」の口座です。おそれいりますが、振込手数料はご負担ください。

STEP 5 お振込みを確認後、本書を発送いたします。

※手作業の関係で多少発送にお時間を要する場合がありますが、ご容赦いただければ幸いです。

本書について

今から10年前、Team18活動3年目のプロジェクト

この写真集は、10年前の2011年7月7日に出版されました。東日本大震災があったこの年、Team18は「18トリソミーの子どもたち」写真展の活動を開始して3年目。本書は、その写真展の参加写真を中心にまとめた一冊です。

しかしこの本は、いわゆる“記念”を目的に編まれたわけではありません。むしろ“書籍化”という古くからある手法による、新しい発信のプロジェクトでした。

Team18は「18トリソミーのことを多くの人に知ってほしい。短命といわれても、こんなに頑張っている子どもたちがいることを知ってほしい。彼／彼女らが家族にとってかけがえのない存在であること、そして幸せな生活があることを知ってほしい」という思いから生まれました。しかし、誰もが写真展の会場においでになれるわけではありません。この写真集を世に送り出すことで、より多くの人と出会い、つながれる可能性がありました。

渡辺とよ子先生のお力添えとメンバーの奮闘

この本づくりにあたっては、当時東京都立墨東病院副院長・新生児科部長でいらしゃった渡辺とよ子先生から多大なお力添えをいただき、当時 Team18 の代表だった渡辺正治さんをはじめ何人ものメンバーが力を合わせて企画、編集、デザインなど、あらゆる作業に取り組みました。

その結果、18トリソミーの子どもたちに焦点を合わせた写真集という、それまでにない着想を具現化した本書が完成します。家族の会ならではの内容はもちろん、手づくりの風合いを大切にしたい温もりある仕上がりも大きな魅力です。本書は発行翌年、第15回日本自費出版文化賞*グラフィック部門で高く評価され、入選も果たしました。

掲載77家族、写真展の様子なども

掲載されている18っ子ファミリーは77家族。写真展の様子なども掲載しており、Team18 草創期の雰囲気に触れられるほか、参加者にとっては、当時の思い出が詰まった記念の一冊でもあります。

読者からは嬉しい反響が数多く届きました。Team18 創立期以来のメンバーで、本書の編集者・渡利真紀子さんは、「多くの医療者の手に取られ、『つらいことばかりかと思っていたが、家族の真ん中にいて深く愛されている18トリソミー児と笑顔があふれている家族に驚いた』といった感想が寄せられました」と振り返っています（2018年出版の新写真集『18トリソミーの子どもたち』）。

Team18は2018年に活動10周年を迎え、同年3月18日、2冊目の写真集を上梓しました。この本には300家族が参加し、クラウドファンディングを通じて1,000人以上の方々からご支援をいただきました。今、写真展は多いときで150人以上が参加し、全国のメンバーにより各地を巡回するのが恒例です。このような発展も、また Team18 独特のゆるやかなつながりも、多くの先輩が耕してきた土壌の恵みにほかなりません。

この初の写真集をぜひお手に取って、ひもといってみてください。そして長く、折に触れて眺めてください。

※一般社団法人日本グラフィックサービス工業会主催・NPO法人日本自費出版ネットワーク主管

監修・渡辺とよ子／編著・Team 18 / 2011年7月7日 / 四六版上製・カラー 176頁 / 定価1,500円(税込)

